

受講生10名に対して、講師1名で実施

1 職務の理解		時間 6h	実施方法	実施場所 (実習施設)
科目名	(1) 多様なサービスの理解	3		
	(2) 介護職の仕事内容や働く現場の理解	3	対面	日建学院高松校
<ul style="list-style-type: none"> ・介護職のあるべき姿や、介護保険をはじめとする社会福祉制度の全体像についての学習。 ・介護職として関わる環境や仕事内容など、具体的イメージを持って実感し、以降の研修に実践的に取り組めるようになる。 ・ケアプランに基づくサービス提供など、具体的な介護職の役割を学習。 				
2 介護における尊厳の保持・自立支援		時間 9h	実施方法	実施場所 (実習施設)
科目名	(1) 人権と尊厳を支える介護	6		
	(2) 自立に向けた介護	3	対面	日建学院高松校
<ul style="list-style-type: none"> ・プライバシーの保持・自立支援など、介護に関する考え方の基本を身に付ける。 ・人権や尊厳を守ることの重要性の理解。 				
3 介護の基本		時間 6h	実施方法	実施場所 (実習施設)
科目名	(1) 介護職の役割、専門性と多職種との連携	2		
	(2) 介護職の職業倫理	2	対面	日建学院高松校
	(3) 介護における安全の確保とリスクマネジメント	1	対面	日建学院高松校
	(4) 介護職の安全	1	対面	日建学院高松校
<ul style="list-style-type: none"> ・介護職員の役割や専門性などを学習。 ・事故防止、感染症予防、リスクマネジメントなど、安全な介護を行うための技術の学習。 				
4 介護・福祉サービスの理解と医療との連携		時間 9h	実施方法	実施場所 (実習施設)
科目名	(1) 介護保険制度	3		
	(2) 医療との連携とリハビリテーション	3	対面	日建学院高松校
	(3) 障害福祉制度およびその他制度	3	対面	日建学院高松校
<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険や障害福祉の制度に関する学習。 ・介護保険制度や障害自立支援制度で、最低限知っておくべき制度、サービス利用、各専門職の役割・責務についての学習。 				

受講生10名に対して、講師1名で実施

5 介護における コミュニケーション技術		時間 6h	実施方法	実施場所 (実習施設)
科目名	(1) 介護におけるコミュニケーション	3	対面	日建学院高松校
	(2) 介護におけるチームのコミュニケーション	3	対面	日建学院高松校
<ul style="list-style-type: none"> ・介護における、コミュニケーション技術の学習。 ・利用者とのコミュニケーションに関する専門的な知識、行動例など。 				
6 老化の理解		時間 6h	実施方法	実施場所 (実習施設)
科目名	(1) 老化に伴うこころとからだの変化と日常	3	対面	日建学院高松校
	(2) 高齢者と健康	3	対面	日建学院高松校
<ul style="list-style-type: none"> ・加齢・老化に伴う変化について学習。 ・高齢者に多い疾患や留意点及び、能力低下についての理解。 				
7 認知症の理解		時間 6h	実施方法	実施場所 (実習施設)
科目名	(1) 認知症を取り巻く状況	2	対面	日建学院高松校
	(2) 医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理	1	対面	日建学院高松校
	(3) 認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活	2	対面	日建学院高松校
	(4) 家族への支援	1	対面	日建学院高松校
<ul style="list-style-type: none"> ・認知症についての正しい理解、基本的な関わり方などの学習。 ・介護職に必要とされる、認知症を理解することの重要性、介護する時の判断の基準等。 				
8 障害の理解		時間 3h	実施方法	実施場所 (実習施設)
科目名	(1) 障害の基礎的理解	1	対面	日建学院高松校
	(2) 障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識	1	対面	日建学院高松校
	(3) 家族の心理、かかわり支援の理解	1	対面	日建学院高松校
<ul style="list-style-type: none"> ・障害の概念、障害福祉についての基本的な考え方の学習。 ・障害の種類やそれぞれの医学的な側面・心理的な影響など。 				

受講生10名に対して、講師1名で実施

9 ころとからだのしくみと生活支援技術		時間	実施方法	実施場所 (実習施設)
		75h		
I 基本知識の学習		(10～13時間程度)		
科目名	(1) 介護の基本的な考え方	2	対面	日建学院高松校
	(2) 介護に関するころのしくみの基礎的理解	4	対面	日建学院高松校
	(3) 介護に関するからだのしくみの基礎的理解	4	対面	日建学院高松校
II 生活支援技術の講義・演習		(50～55時間程度)		
科目名	(4) 生活と家事	6	対面	日建学院高松校
	(5) 快適な居住環境整備と介護	6	対面	日建学院高松校
	(6) 整容に関連したころとからだのしくみと自立に向けた介護	6	対面	日建学院高松校
	(7) 移動・移乗に関連したころとからだのしくみと自立に向けた介護	12	対面	日建学院高松校
	(8) 食事に関連したころとからだのしくみと自立に向けた介護	6	対面	日建学院高松校
	(9) 入浴、清潔保持に関連したころとからだのしくみと自立に向けた介護	6	対面	日建学院高松校
	(10) 排泄に関連したころとからだのしくみと自立に向けた介護	6	対面	日建学院高松校
	(11) 睡眠に関連したころとからだのしくみと自立に向けた介護	3	対面	日建学院高松校
	(12) 死にゆく人に関連したころとからだのしくみと終末期介護	2	対面	日建学院高松校
	<ul style="list-style-type: none"> ・介護技術の基本や事例に基づく演習。 ・介護現場で求められる基本的な介護技術（移動・食事・排泄・入浴など）について、参加者同士がグループディスカッションを交えながら習得。 ・実際の介護を行うトイレ、ベッド、車椅子等を利用し、就労後の介護現場ですぐに活かせる介護技術を身に付ける ・福祉用具を実際に利用して、使用方法や注意事項を実際に、受講生同士が互いにモデルになり学習する。 			

受講生10名に対して、講師1名で実施

Ⅲ 生活支援技術演習		(10～12時間程度)		
科目名	(13) 介護過程の基礎的理解	2	対面	日建学院高松校
	(14) 総合生活支援技術演習	10	対面	日建学院高松校
10 振り返り		時間	実施方法	実施場所 (実習施設)
		4h		
科目名	(1) 振り返り	2	対面	日建学院高松校
	(2) 就業への備えと研修修了後における継続的な研修	2	対面	日建学院高松校
<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修全体の振り返り、本研修を通じて学習したことについて再確認する。 ・ 介護職員として就業後も継続して学習する姿勢、学習課題の認識を持つ。 ・ 修了評価としてテストの実施。 				